



義務教育学校 曾爾小中学校だより

令和5年(2023)5月8日
編集発行責任者 森川 敏和

学校教育目標

「心豊かでたくましく、自ら学ぶ意欲をもち、ふるさとを大切にすることの育成」

ゴールデンウィークも終了！

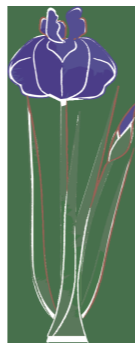
新学期が始まって約1ヶ月が経ち、こよみは5月に入りました。一年中で一番過ごしやすい季節で、鯉のぼりが元気よく空を泳ぎ、新緑の山々を見渡すことができます。皆さんは、過ごしやすい時期にあるゴールデンウィークを楽しく過ごすことができましたか。

5月1日は立春から数えて88日目でした。

「♪夏も近づく八十八夜 野にも山にも若葉が茂る あれに見えるは茶摘みじゃないか あかねだすきに菅(すげ)の笠♪」の歌で有名な「茶摘」の時期です。この頃とれるお茶を新茶と言ひ、香りがよく、一番おいしく味わえると、昔からよく飲まれています。

ゴールデンウィークに田植えをしたというおうちもあると思いますが、八と十と八を合わせた漢字の「米」は、「八十八の手間ひまをかけて育てる」という意味からつくられたと言われています。今は田植えが始まり、耕作の無事を願い、一年の豊作をお祈りする時期です。農家の方は、自然の恵みに感謝しながら一生懸命に作物を育てていきます。その恵みをいただく私たちは、「ありがとう」「いただきます」の感謝の気持ちを忘れないようにしたいものです。

保護者の皆様、毎月の学校だよりをお子様にご覧いただきいただければありがたいです。よろしくお願いいたします。



1年生 交通安全教室

4月18日(火)に、1年生を対象に交通安全教室を行いました。

曾爾駐在所の橋本さんをお招きして、交通ルールを教えていただき、道の横断時に潜んでいる危険について改めて考える良い機会となりました。県内では、多くの交通事故が発生しています。曾爾村も観光のために自動車で来られる方が非常に多いです。今回の教室をきっかけに「自分の命は自分で守る」意識を高めてくれればと思います。



新入生歓迎集会 4月24日

入学して間もない1年生が少しでも早く学校生活に慣れるようにと児童生徒会がプログラムを考え1年生歓迎集会を実施しました。

1年生の自己紹介では、緊張しながらも大きな声で話していた姿が素晴らしかったです。先輩たちも話をしている1年生の言葉にしっかりと耳を傾けていて、とても良かったです。〇×クイズやわっかとりびりレーなど大いに盛り上がり、みんなで仲良く活動していました。

